

授業科目名	企業会計入門		
担当者名	末益弘幸(実務家教員) * 全 14 回授業を担当		
開講年度学期	2017年度 前期	開講キャンパス	目白キャンパス
単位数	2	開講期・授業区分	週間授業
授業の概要	企業会計の全容を把握するために、それぞれ入門レベルではあるが、簿記から始まり、財務会計、原価計算、管理会計、経営分析、そして税務会計までに渡り学習をする。		
授業の到達目標 及びテーマ	会社の決算書を見て、その会社の財務内容が「読める」ようになることを目標とする。また、会社で行われている一般的な経理の実務についても知識として習得していくこととする。		
授業計画	1. 会計の概要		
	2. 会計と決算:財務会計		
	3. 財務会計のルール①		
	4. 財務会計のルール②		
	5. 貸借対照表・損益計算書の仕組み		
	6. 仕訳と記帳①		
	7. 仕訳と記帳②		
	8. 仕訳と記帳③		
	9. 製造会社の決算書:原価計算		
	10. 決算書の内部利用:管理会計① 概要		
	11. 決算書の内部利用:管理会計② 部門別損益管理		
	12. 決算書の内部利用:管理会計③ 利益計画		
	13. 決算書の内部利用:管理会計④ 投資計画		
	14. 決算書の外部利用:財務分析		
成績評価の方法	定期試験		
使用テキスト	毎回、レジュメを配布する。		
参考書(参考資料等)	なし		
その他 (受講生への要望など)	会計の知識を習得していることは、再就職のために有利であるのみならず、有望な企業を選別する目が養われ、企業内のどの部署においても役に立つことと確信しています。また将来、自ら会社を起業したい人には、会計の知識は必須であると言えるでしょう。		